

2002 年度事業報告書

自 2002 年 4 月 1 日

至 2003 年 3 月 31 日

財団法人 日本太鼓連盟

I. 概要

2002年度は、不安定な社会状況にもかかわらず、日本財団をはじめモーターボート関係団体の支援を得て、支部の開設、会員の実情把握に務めるとともに各種事業を積極的に行った。支部については、北海道の道西支部(空知地域)並びに鳥取県支部がそれぞれ開設された。

文部科学省の「学習指導要領」が改訂され、2002年4月から中学校、2003年4月からは高等学校においてそれぞれ音楽時間に実技を必修とした和楽器教育が導入された。さらに、学校が週休2日制へ移行することによる課外活動の充実など教育行政の変化なども考慮し、指導者育成の見地から資格認定制度に基づく有資格者の増員と充実を図り地域活動の活性化に努めた。

全国障害者大会は、太鼓による補助療法として社会的に大きな関心をよび、年々充実してきている。また、国際交流事業としては、海外の拠点づくりを推進するための全米太鼓講習会への参加や日中国交正常化30周年記念として北京等で公演を実施した。さらに、日本太鼓の普及、振興を図るため、各種演奏会、ジュニアコンクール、講習会並びに技能認定等の事業を行った。

これら事業については、主務官庁である文化庁の指導を得て実施した。

2002年度末現在の加盟支部数、加盟団体数、会員総数及び有資格者数は、次のとおりである。

加盟支部数	37 支部(35 都道府県)	前年度	35 支部
加盟団体数	801 団体(正会員 777、特別会員 24)	前年度	810 団体
	賛助会員 7 団体	前年度	7 団体
会員総数	23,186 名	前年度	22,850 名
有資格者数	公認指導員 202 名 技術認定員 2,812 名	前年度	197 名 前年度 2,305 名

事業内容は、次のとおりである。

1. 主催事業

- (1) 日本太鼓助成金交付事業の実施
- (2) 日本太鼓全国フェスティバルの実施
- (3) 日本太鼓コンサートの実施
- (4) 日本太鼓ジュニアコンクールの実施
- (5) 日本太鼓全国障害者大会の実施
- (6) 国際交流事業の実施
- (7) 日本太鼓全国講習会の実施
- (8) 日本太鼓資格認定事業の実施

2. 一般事業

- (1) 広報事業の実施
- (2) 協力事業の実施
- (3) 後援事業の実施
- (4) 調査研究事業の実施

II. 総務関係

1. 理事の異動

- ・2002年6月11日(火)第9回評議員会において、任期満了に伴う第4期の理事並びに監事が選任された。関西地区の充実を図る意味から兵庫県支部長の児玉利夫氏が選任されたほかは第3期の理事並びに監事が留任となった。また、同日行われた第10回理事会において、会長・副会長・常務理事が現体制で選任された。
- ・2003年2月7日(金)第11回理事会において、設立以来5年を経過した財団の運営基盤を見直し、さらに強化していく必要があることから、これまで運営担当の副会長であった塩見和子理事が副会長を退き理事長に選任された。なお、第4期役員の任期は、2004年6月30日までである。
- ・2002年9月に高橋秀雄評議員が逝去され1名が空席となった。なお、評議員の任期は、本年11月28日までである。

(理事は巻末別表1、評議員は巻末別表2のとおり)

2. 理事会の開催

・第10回理事会

日 時 2002年6月11日(火) 13:30～14:30
場 所 アークヒルズクラブ(東京都港区)
出 席 理事 18名(委任状出席5名を含む) 監事 2名
議決事項

第1号議案 2001年度事業報告及び決算について
第2号議案 2002年度事業計画及び収支予算の一部変更について
第3号議案 任期満了に伴う会長・副会長・常務理事の選任について
第4号議案 支部の開設について

・第11回理事会

日 時 2003年2月7日(金) 13:00～14:30
場 所 アークヒルズクラブ(東京都港区)
出 席 理事 19名(委任状出席5名を含む) 監事 1名
議決事項

第1号議案 2003年度事業計画及び収支予算について
第2号議案 役員(理事長)の選任について

3. 評議員会の開催

- ・第9回評議員会

日 時 2002年6月11日(火) 11:00～12:00

場 所 アークヒルズクラブ(東京都港区)

出 席 評議員 15名(委任状出席5名を含む)

議決事項

第1号議案 2001年度事業報告及び決算について

第2号議案 2002年度事業計画及び収支予算の一部変更について

第3号議案 任期満了に伴う理事・監事の選任について

- ・第10回評議員会

日 時 2003年2月7日(金) 11:00～12:00

場 所 アークヒルズクラブ(東京都港区)

出 席 評議員 14名(委任状出席3名を含む)

議決事項

第1号議案 2003年度事業計画及び収支予算について

4. 各種会議の開催

代議員会

- ・第5回代議員会(会員代表37名と当財団役員で構成)

日 時 2002年6月29日(土) 10:00～12:30

場 所 ホリディイン横浜会議室(神奈川県横浜市)

出 席 代議員42名

(本人出席30名、委任状出席6名、代理出席6名)

支部事務局長等43名

議事内容 2001年度事業報告並びに決算報告、

2002年度事業計画並びに収支予算、

支部の開設、2002年度支部及び会員の現状、

会費納入状況ほか

*代議員会終了後、第6回日本太鼓全国フェスティバルを見学した。

(代議員は巻末別表3のとおり)

運営委員会

・第 16 回運営委員会

日 時 2002 年 5 月 21 日 (火) 13:00～15:30
場 所 財団事務局(東京都港区)
出 席 12 名 (委任状出席 2 名を含む)
議事内容 2001 年度事業報告、2002 年度事業の実施、支部開設、
賛助会員の入会ほか

・第 17 回運営委員会

日 時 2003 年 1 月 17 日 (金) 14:00～17:30
場 所 財団事務局(東京都港区)
出 席 12 名 (委任状出席 2 名を含む)
議事内容 2002 年度事業の実施状況及び実施予定、
2003 年度事業の実施計画(日本太鼓助成金交付事業の承認ほか)
(運営委員は巻末別表 4 のとおり)

技術委員会

・第 13 回技術委員会

日 時 2002 年 7 月 24 日 (水) 13:00～16:00
場 所 財団事務局(東京都港区)
出 席 10 名 (委任状出席 3 名を含む)
議事内容 日本太鼓資格認定制度、2002 年度事業の実施ほか

・第 14 回技術委員会

日 時 2003 年 1 月 16 日 (木) 13:00～17:00
場 所 財団事務局(東京都港区)
出 席 10 名
議事内容 日本太鼓資格認定制度、2002 年度事業の実施、
2003 年度事業の実施ほか

・第 15 回技術委員会

日 時 2003 年 3 月 23 日 (日) 18:00～21:00
場 所 ホテル談露館会議室(山梨県甲府市)
出 席 10 名 (委任状出席 3 名を含む)
議事内容 日本太鼓資格認定制度、
日本太鼓ジュニアコンクールの実施ほか
(技術委員は巻末別表 4 のとおり)

5. 登記事項

- ・2002年8月22日 資産の変更登記届出(東京法務局)
- ・2002年8月22日 役員変更登記届出(東京法務局)

6. 主務官庁への届出等

- ・2002年6月26日 2001年度事業報告及び決算報告書並びに2002年度事業計画及び収支予算の一部変更届を提出
(文部科学大臣)
- ・2002年8月29日 役員(理事、監事)異動届(文部科学大臣)

7. 支部の開設

北海道道西支部並びに鳥取県支部の設置を、第10回理事会において諮り承認された。
この結果、37支部となった。

8. 事務局

事務局を東京都港区赤坂1丁目2番2号日本財団ビル5階に置き、年度末役職員数は、常勤役員1名、職員4名、出向職員1名の計6名である。

III. 事 業 関 係

1. 主催事業

(1) 日本太鼓助成金交付事業の実施

わが国における太鼓活動の普及、振興を図るために太鼓団体の行う講習会、演奏会、国際交流等の事業に対し運営委員会に諮り、規程に基づき助成金を交付した。なお、参加者総数は 15,928 名(観客数 11,060 名、出演関係者数 4,868 名)であった。

名 称 2002 年度日本太鼓助成金交付事業(日本財団助成事業)
事業数 20 事業
交付金 1 事業 200,000 円(総額 4,000,000 円)

交付事業内容

- ① 第 11 回日本太鼓支部講習会 申請団体:(財)日本太鼓連盟栃木支部
期日・会場 2002 年 5 月 25(土)・26 日(日)ウェルサンピア栃木(栃木県鹿沼市)
主催等 主催:(財)日本太鼓連盟栃木県支部
後援:(財)日本太鼓連盟ほか
事業費 1,645,500 円(助成金額 200,000 円)
受講者等 91 名(受講者数 86 名、講師スタッフ等 5 名)
- ② 第 14 回山梨県ふるさと太鼓まつり 申請団体:山梨県太鼓連盟
期日・会場 2002 年 5 月 26 日(日)都留市文化ホール(山梨県都留市)
主催等 主催: 山梨県太鼓連盟
後援:(財)日本太鼓連盟ほか
事業費 1,063,000 円(助成金額 200,000 円)
入場者等 1,150 名(観客数 800 名、出演者等 20 団体 350 名)
- ③ 第 16 回秋田県太鼓フェスティバル 申請団体:秋田県太鼓連盟
期日・会場 2002 年 6 月 2 日(日)大雄中学校体育館(秋田県大雄村)
主催等 主催: 秋田県太鼓連盟
後援:(財)日本太鼓連盟ほか
事業費 2,468,200 円(助成金額 200,000 円)
入場者等 910 名(観客数 630 名、出演者等 20 団体 280 名)

- ④ 第 12 回日本太鼓支部講習会 申請団体:(財)日本太鼓連盟長崎県支部
期日・会場 2002 年 6 月 8 日(土)・9 日(日)シーハットおおむら(長崎県大村市)
主催等 主催:(財)日本太鼓連盟長崎県支部
後援:(財)日本太鼓連盟ほか
事業費 3,928,239 円(助成金額 200,000 円)
受講者等 280 名(受講者数 194 名、講師スタッフ等 86 名)
- ⑤ 環日本海和太鼓フェスティバル並びに第 5 回ジュニアコンクール山形県大会
申請団体:太鼓道場「風の会」
期日・会場 2002 年 7 月 28 日(日)大浜海岸特設ステージ(山形県酒田市)
主催等 主催:環日本海和太鼓フェスティバル実行委員会
後援:(財)日本太鼓連盟ほか
事業費 6,050,000 円(助成金額 200,000 円)
入場者等 1,500 名(観客数 1,300 名、出演者等 11 団体 200 名)
- ⑥ 第 17 回子供太鼓大会 申請団体:(社)石川県太鼓連盟
期日・会場 2002 年 7 月 31 日(水)金沢城公園ステージ(石川県金沢市)
主催等 主催:(社)石川県太鼓連盟
後援:(財)日本太鼓連盟ほか
事業費 202,290 円(助成金額 200,000 円)
入場者等 987 名(観客数 800 名、出演者等 12 団体 187 名)
- ⑦ 群馬県教職員和太鼓実技研修会 申請団体:(財)日本太鼓連盟群馬県支部
期日・会場 2002 年 8 月 1 日(木)群馬県総合教育センター体育館(群馬県伊勢市)
主催等 主催:(財)日本太鼓連盟群馬県支部、群馬県教育委員会
後援:(財)日本太鼓連盟ほか
事業費 387,180 円(助成金額 200,000 円)
受講者等 93 名(参加者数 68 名、講師スタッフ等 25 名)
- ⑧ 第 13 回日本太鼓支部講習会 申請団体:(財)日本太鼓連盟北海道道東支部
期日・会場 2002 年 8 月 10 日(土)・11 日(日)観光国際交流センター(北海道釧路市)
主催等 主催:(財)日本太鼓連盟北海道道東支部
後援:(財)日本太鼓連盟ほか
事業費 914,643 円(助成金額 200,000 円)
受講者等 86 名(受講者数 74 名、講師スタッフ等 12 名)
- ⑨ 第 5 回ジュニアサマースクール 2002 申請団体:(財)日本太鼓連盟大分県支部
期日・会場 2002 年 8 月 17 日(土)・18 日(日)
主催等 県立香々地少年自然の家(大分県西国東郡)
主催:(財)日本太鼓連盟大分県支部
後援:(財)日本太鼓連盟ほか
事業費総額 619,266 円(助成金額 200,000 円)
受講者等 134 名(参加者等 8 団体 120 名、スタッフ等 14 名)

- ⑩ 岐阜県少年太鼓まつり 申請団体:岐阜県太鼓連盟
期日・会場 2002年8月25日(日)上石津町農村環境改善センター(岐阜県上石津町)
主催等 主催:岐阜県太鼓連盟
後援:(財)日本太鼓連盟ほか
事業費 2,076,321円(助成金額 200,000円)
入場者等 1,073名(観客数650名、出演者等18団体423名)
- ⑪ いわて太鼓フェスティバル兼東北太鼓フェスティバル 申請団体:岩手県太鼓連盟
期日・会場 2002年9月14日(土)・15日(日)水沢市総合体育館(岩手県水沢市)
主催等 主催:岩手県太鼓連盟
後援:(財)日本太鼓連盟ほか
事業費 8,634,300円(助成金額 200,000円)
入場者等 3,048名(観客数2,000名、出演者等32団体1048名)
- ⑫ 日本の音色ー和太鼓の世界ー 申請団体:(財)日本太鼓連盟北海道道央支部
期日・会場 2002年10月6日(日)北海道青少年会館(北海道札幌市)
主催等 主催:(財)日本太鼓連盟北海道道央支部
後援:(財)日本太鼓連盟ほか
事業費 549,500円(助成金額 200,000円)
入場者等 609名(観客数450名、出演者等10団体159名)
- ⑬ 第10回青森県太鼓フェスティバル 申請団体:青森県太鼓連盟
期日・会場 2002年10月6日(日)浪岡町「中世の館」(青森県浪岡町)
主催等 主催:青森県太鼓連盟、中世の里太鼓まつり実行委員会
後援:(財)日本太鼓連盟ほか
事業費 1,960,950円(助成金額 200,000円)
入場者等 596名(観客数390名、出演者等12団体206名)
- ⑭ 第1回合同演奏会 申請団体:奈良県太鼓連盟
期日・会場 2002年10月6日(日)やまと郡山城ホール(奈良県橿原市)
主催等 主催:奈良県太鼓連盟
後援:(財)日本太鼓連盟ほか
事業費 986,073円(助成金額 200,000円)
入場者等 1,262名(観客数1,050名、出演者等16団体212名)
- ⑮ 長野県障害者親睦交流太鼓フォーラム 申請団体:長野県太鼓連盟
期日・会場 2002年10月12日(土)松本文化会館(長野県松本市)
主催等 主催:長野県太鼓連盟
後援:(財)日本太鼓連盟ほか
事業費 400,000円(助成金額 200,000円)
入場者等 395名(観客数130名、出演者等11団体265名)

- ⑯ 日本太鼓ジ ュニアコンクール千葉県支部大会 申請団体: (財)日本太鼓連盟千葉県支部
期日・会場 2002年10月26日(土)市川市文化会館(千葉県市川市)
主催等 主催: (財)日本太鼓連盟千葉県支部
後援: (財)日本太鼓連盟ほか
事業費 375,975円(助成金額 200,000円)
入場者等 540名(観客数400名、出演者等9団体140名)
- ⑰ 日本太鼓ジ ュニアコンクール京都府支部予選大会 申請団体: (財)日本太鼓連盟京都府支部
期日・会場 2002年11月4日(月)ガーリアかめおかコンベンションホール(京都府亀岡市)
主催等 主催: (財)日本太鼓連盟京都府支部
後援: (財)日本太鼓連盟ほか
事業費 400,145円(助成金額 200,000円)
入場者等 996名(観客数800名、出演者等12団体196名)
- ⑱ みやざき和太鼓フェスティバル 申請団体: 宮崎県太鼓連合
期日・会場 2002年12月23日(祝)宮崎市民文化ホール(宮崎県宮崎市)
主催等 主催: 宮崎県太鼓連合
後援: (財)日本太鼓連盟ほか
事業費 913,420円(助成金額 200,000円)
入場者等 1,198名(観客数1,010名、出演者等28団体188名)
- ⑲ 第15回日本太鼓支部講習会 申請団体: (財)日本太鼓連盟東京都支部
期日・会場 2002年12月22日(日)・23日(祝)B&G 東京海洋センター(東京都江東区)
主催等 主催: (財)日本太鼓連盟東京都支部
後援: (財)日本太鼓連盟ほか
事業費 1,609,500円(助成金額 200,000円)
受講者等 137名(受講者数84名、講師スタッフ等53名)
- ⑳ 2002かながわの太鼓 申請団体: 神奈川県太鼓連合
期日・会場 2003年2月2日(日)かながわドームシアター(神奈川県横浜市)
主催等 主催: 神奈川県太鼓連合
後援: (財)日本太鼓連盟ほか
事業費 2,599,311円(助成金額 200,000円)
入場者等 843名(観客者数650名、出演者等10団体193名)

(2) 日本太鼓全国フェスティバルの実施

日本太鼓の普及、振興を図るとともに技術の向上並びに団体間の交流を促進するためのフェスティバルを実施した。2002年度は、神奈川県の要請を受け、サッカーのワールドカップ優勝戦の前日に横浜市において行った。出演団体の選考は、これまでの都道府県代表による推薦方式を改め、日本各地及び海外で活躍している12団体による太鼓演奏を披露した。

名 称	第6回日本太鼓全国フェスティバル(日本財団助成事業)
期 日	2002年6月29日(土) 開場 14:00 開演 15:00 終演 17:20
会 場	かながわドームシアター(神奈川県横浜市)
主 催	財団法人日本太鼓連盟
共 催	神奈川県・2002年神奈川県国際民族芸能・芸術フェスティバル実行委員会
主 管	(財)日本太鼓連盟神奈川県支部
後 援	文化庁、横浜市、横浜市教育委員会
特別協賛	日本財団
入場料	前売 大人 2,500円 当日売 大人 3,000円
出 演	12団体(全国より選抜した10団体並びに地元の推薦2団体) 鼓粹(神奈川)、相州海老名東柏太鼓(神奈川)、八丈太鼓六人会(東京)、蘭尊(秋田)、御陣乘太鼓保存会(石川)、富岳太鼓(静岡)、大江戸助六太鼓(東京)、高野右吉と秩父社中(埼玉)、御諏訪太鼓保存会(長野)、ゆふいん源流太鼓(大分)、石見神代神楽上府社中(島根)、手取亢龍太鼓(石川)
入場者	1,300名

(3) 日本太鼓コンサートの実施

このコンサートは、(財)ケア ジャパンが国際協力NGOとして途上国で展開している開発支援事業を支援するために募金キャンペーンの一環として実施した。当日は、我が国のオピニオンリーダー及び在日外国高官の方々を招き、太鼓の認識を新たにし、かつ国際的に広く紹介する機会となった。実施にあたっては、全国より選抜した6団体が出演し、入場者からの募金は全額(財)ケア ジャパンに寄贈した。

名 称	第6回日本太鼓チャリティ・コンサート(日本財団助成事業)
期 日	2002年5月31日(金) 開演 19:00 終演 20:30
会 場	草月ホール(東京都港区)
主 催	財団法人日本太鼓連盟
共 催	(財)ケア ジャパン
後 援	財団法人日本音楽財団
特別協賛	日本財団
出 演	6団体 68名 鼓粹(神奈川県)、石州浜田太鼓(島根県)、山川ツマベニ少年太鼓(鹿児島県・第4回日本太鼓ジョユニアコンクール優勝団体)、のと半島鹿波獅子太鼓(石川県)、尾張新次郎太鼓保存会(愛知県)、気仙町けんか七夕太鼓保存会(岩手県)
入場者	350名(全席招待:在日各国大使館、政財界、音楽界などの関係者を招待)
チャリティ募金	701,550円

(4) 日本太鼓ジュニアコンクールの実施

第5回日本太鼓ジュニアコンクールは、太鼓界の次代を担うジュニア達の健全育成と後継者づくりを目的に山梨県甲府市の山梨県立県民文化ホールで2,000名の観客を集めて実施した。今回から、総務大臣杯に加え文部科学大臣奨励賞も交付されることとなり、32都道府県3,539名(予選26支部・参加270団体・観客22,056名)から選ばれた18才以下の38チームが出席し、太鼓の技量に加え、礼儀などの行動に至るまでを審査の対象として行った。

厳正な審査の結果、長野県代表の信濃国松川響岳太鼓子供会が優勝した。

名 称	総務大臣杯・文部科学大臣奨励賞 第5回日本太鼓ジュニアコンクール(日本財団助成事業)
期 日	2003年3月23日(日)
会 場	山梨県民文化ホール(山梨県甲府市)
主 催	財団法人日本太鼓連盟
主 管	財団法人日本太鼓連盟山梨県支部
後 援	総務省、文化庁、山梨県、山梨県教育委員会、甲府市、 甲府市教育委員会、(財)日本音楽財団、山梨県議会、 (社)山梨県社会福祉協議会、(社)山梨県老人クラブ連合会、 山梨県芸術文化協会、(社)山梨県観光物産連盟、 山梨県商工会連合会、甲府商工会議所、N H K 甲府支局、 (株)山梨日日新聞社、山梨放送(株)、(株)テレビ山梨、 FM富士、朝日新聞甲府支局、読売新聞甲府支局、 毎日新聞甲府支局、産経新聞甲府支局
特別協賛	日本財団
審査委員 (五十音順)	塩見和子(審査委員長・財団理事長)、池田庄作(財団副会長)、 岡田 知之(洗足学園大学音楽学部長)、小口大八(財団副会長)、 喜多郎(音楽家)、ジヨージ・川口(ジャズドラマ)、 西角井正大(実践女子大学教授)、古屋邦夫(財団技術委員長)
出 演	38団体453名(全国32都道府県代表) 夕張太鼓保存会「竜花」(北海道道西地区)、江別見晴台鼓楽会豊太鼓(北海道道央地区)、 北見ホーツ太鼓青虎天真(北海道道東地区)、山口太鼓の会こども組(岩手)、やまぼと太鼓(秋田)、利府太鼓(宮城)、龍連山太鼓道場 纏組(山形)、和紙の里和雅美太鼓(福島)、 岩舟武蔵太鼓(栃木)、錦野太鼓(群馬)、陸平繩文太鼓保存会(茨城)、川口初午川口さくら太鼓翔友会(埼玉)、房州太鼓疾風組(千葉)、荏原流れ太鼓ひびき会(東京)、神奈川県立中央農業高等学校和太鼓部(神奈川)、十日町大太鼓雪花会(新潟)、共栄太鼓風雅(石川)、氷見有磯太鼓保存会(富山)、雨鳴太鼓保存会・富岳青龍組・古閑觀音太鼓同好会・ 山梨県立山梨園芸高校・日本航空高等学校(以上山梨)、信濃国松川響岳太鼓子供会(長野)、富岳太鼓(静岡)、磨墨太鼓保存会(岐阜)、大和の響き京(京都)、金光藤蔭高等学校和太鼓部(大阪)、豊岡こうのとり太鼓(兵庫)、広島山陽学園山陽高等学校音楽部「弾」(広島)、掛合太鼓保存会 和童(島根)、竹下太鼓振興会子ども組「萬寿」(福岡)、神集島炎の太鼓クラブ(佐賀)、おおむら太鼓連くじら太鼓(長崎)、人吉ねぶか太鼓(熊本)、ゆふいん源流少年隊(大分)、華太鼓ふじ組(宮崎)、和太鼓雷塾 天空太鼓(鹿児島)
特別出演	山川ツマベニ少年太鼓(第4回大会優勝チーム・鹿児島) 甲州ろうあ太鼓、山梨県太鼓連盟合同チーム(山梨)
入場者	2,000名

審査結果

優勝・総務大臣杯	信濃国松川響岳太鼓子供会(長野県)
第2位・文部科学大臣奨励賞	ゆふいん源流少年隊(大分県)
第3位	共栄太鼓風雅(石川県)
第4位	人吉ねぶか太鼓(熊本県)
第5位	やまばと太鼓(秋田県)
特別賞(計10団体)	
山梨県教育委員会委員長賞	江別見晴台鼓楽会豊太鼓(道央)
山梨県議会議長賞	日本航空高等学校太鼓隊(山梨県)
甲府市長賞	和紙の里 和雅美太鼓(福島県)
(社)山梨県社会福祉協議会会长賞	北見ホーク太鼓「青虎天真」(道東)
(社)山梨県老人クラブ連合会会长賞	おおむら太鼓連くじら太鼓(長崎県)
山梨県芸術文化協会会长賞	華太鼓ふじ組(宮崎県)
(社)山梨県観光物産連盟会会长賞	利府太鼓(宮城県)
山梨県商工会連合会会长賞	掛合太鼓保存会 和童(島根県)
甲府市教育委員会委員長賞	龍連山太鼓道場「纏組」(山形県)
甲府商工会議所会頭賞	磨墨太鼓保存会(岐阜県)

(5) 日本太鼓全国障害者大会の実施

第4回日本太鼓全国障害者大会は、日本太鼓を音楽療育の一環として行っている知的・身体障害者チームにより、演奏並びに日本太鼓とその療育等について体験発表を行い、場内を埋めた観客に大きな感動を与えた。実施にあたっては、地元の岐阜県支部並びに社会福祉法人たんぽぽ福祉会と前回まで主管団体であった社会福祉法人富岳会の協力を得てこれまで実施していた静岡県を初めて離れて岐阜において開催した。技術的な向上にも増して参加者相互に交流の輪が広がり、演奏者の喜びに満ちた表情が特に印象的であった。

名 称	第4回日本太鼓全国障害者大会(日本財団助成事業)
期 日	2002年9月22日(日)
会 場	恵那文化センター(岐阜県恵那市)
主 催	財団法人日本太鼓連盟
主 管	(財)日本太鼓連盟岐阜県支部、社会福祉法人たんぽぽ福祉会
協 力	社会福祉法人富岳会
後 援	厚生労働省、文化庁、岐阜県、岐阜県教育委員会、恵那市、岐阜県社会福祉協議会、(財)日本知的障害者福祉協会、中日新聞社
内 容	17団体272名(11都県・1団体演奏7分、体験発表3分) 甲州ろうあ太鼓(山梨)、佐久ろうあ太鼓、はなだ太鼓(以上、長野)、岐阜響太鼓(岐阜)、播磨ろう者集団龍姫太鼓(兵庫)、石川県立ろう学校中学部「風神太鼓」(石川)、伊予三島いわくら太鼓ろうあ部会「鼓龍会」(愛媛) 以上、聴覚障害チーム 伊豆医療福祉センター「どんづく」(静岡) 以上、身体障害チーム 静岡県立静岡北養護学校「北龍太鼓」、金谷大井川川越し太鼓チャレンジチーム、富岳太鼓(以上、静岡)、恵那のまつり太鼓、ファミリーユニット童鼓、岐阜県立中濃養護学校和太鼓部(以上、岐阜)、仁寿太鼓(島根)、糸口太鼓(大分)、豊里学園和太鼓鼓粹(大阪) 以上、知的障害チーム
入場者	1,000名

(6)国際交流事業の実施

2002 年度の国際交流事業は、米国と中国においてそれぞれ太鼓ファンド(特別基金)事業として実施した。アメリカの全米太鼓講習会は、秩父屋台囃子講座を日本の指導者から直接受講したいとの希望が強く、当財団に派遣の要請があり実施した。また、30 余年前から太鼓が普及している米国を財団の拠点づくりとして促進するために第 2 回太鼓サミットを開催した。

中国公演は、日中国交正常化 30 年を記念してクラシック音楽の最高峰の一つである北京国際音楽祭に、日本の伝統音楽として初めて日本太鼓が参加した。実施にあたっては、日本財団や東京財団とも協力しながら行い、北京大学公演も計画した。また、在広州日本総領事館の要請を受け広州でも 2 公演を行った。なお今回は、ゆふいん源流太鼓(大分)とともに、第 1 回日本太鼓ジュニアコンクール(1998 年度)の優勝団体である共栄太鼓風雅(石川)を子供チームとして初めて海外に派遣した。また、2002 年 1 月の日韓国民交流年事業が好評であったため、再度の派遣要請があり、ゆふいん源流太鼓が中国公演後に大邱 Japan Week へ参加した。

①名 称	全米太鼓講習会	太鼓ファンド(特別基金)事業
期 間	2002 年 9 月 5 日(木)～11 日(水)	
訪問国	アメリカ(サンフランシスコ、ソノマ)	
主 催	財団法人日本太鼓連盟	
主 管	S F 公演・サンフランシスコ太鼓道場 ソノマ・第 3 回太鼓キャンプ実行委員会	
派遣者	小口大八(副会長)、小野 翼(常務理事)、碇多香子・松村静香(事務局) 秩父社中(高野美由紀以下 6 名)	
公演等	9 月 6 日(金) Aptos Middle School 太鼓公演(サンフランシスコ) 観客 300 名 9 月 7 日(土)～8 日(日) 第 3 回太鼓キャンプ(ソノマ) 参加者 155 名 (秩父社中ワークショップ 参加者 105 名・小口副会長ワークショップ 参加者 50 名) 9 月 7 日(土) 第 2 回北米太鼓サミット 参加者 32 名 秩父社中太鼓公演 観客 250 名	
観客数等	延べ 737 名	

②名 称	日中国交正常化 30 年記念日本太鼓公演	太鼓ファンド(特別基金)事業
期 間	2002 年 10 月 17 日(木)～29 日(火)	
訪問国	中国(北京、広州)、韓国(大邱)	
主 催	(財)日本太鼓連盟 広州日本国総領事館、広東対外友好協会 広州公演(10/19・広東外語貿易大学、10/20・星海音楽院) 北京国際音楽祭、日本財団、中国国際友好聯絡会、笹川日中友好基金 北京公演(10/24・保利劇場) 北京大学、日本財団、東京財団 北京公演(10/25・北京大学) 在釜山日本総領事館(大韓民国) 大邱公演(10/27・大邱文化芸術会館大劇場)	

派遣者	塩見和子(副会長)、浅野義幸(理事)、大澤和彦・印出公平(事務局) ゆふいん源流太鼓(大分・長谷川義以下 7 名) 共栄太鼓風雅(石川・島田将嘉以下 9 名) *北京公演のみ参加		
公演等	10月 19 日(土)中国太鼓公演(広州)	観客	1,200名
	10月 20 日(日)中国太鼓公演(広州)	観客	1,500名
	10月 24 日(木)第 5 回北京音楽祭(北京・保利劇場)	観客	1,200名
	10月 25 日(金)北京大学太鼓公演(北京)	観客	1,500名
	10月 27 日(日)大邱 Japan Week(大邱)	観客	800名
観客数	延べ 6,200 名		

③名 称 日本太鼓中東公演 国際交流基金主催事業
 2001 年 9 月に米国同時多発テロのため全公演を中止して急遽帰国した中東公演について、国際交流基金より再度要請があり 2003 年 1 月にシリア、レバノン、ヨルダン、クウェート、エジプトの 5 カ国への派遣を計画していたが、イラク情勢が不安定となつたため辞退した。

(7) 日本太鼓全国講習会の実施

日本太鼓の演奏技術の向上と指導者育成を目的として、日本太鼓全国講習会を石川・千葉・宮崎の 3 会場で開催し、延べ 747 名の受講者が参加した。いずれも主管支部や地元関係者の積極的な協力を得て、滞りなく行われた。

①名 称	第 14 回日本太鼓全国講習会(日本財団助成事業)		
期 日	2002 年 6 月 22 日(土)・23 日(日)		
会 場	グランドホテル松任(石川県松任市)		
主 催	財団法人日本太鼓連盟		
主 管	財団法人日本太鼓連盟石川県支部		
後 援	文化庁、石川県、石川県教育委員会、松任市、北陸三県太鼓協会		
講座の種類・講師・受講者			
専門講座	三ッ打太鼓講座(単式複打法)	島田 将嘉氏(石川)	23 名
	ゆふいん源流太鼓講座(複式複打法)	長谷川 義氏(大分)	36 名
	大太鼓講座(単式单打法)	山内 強嗣氏(静岡)	28 名
基本講座	3 級基本講座	松枝 明美氏(長野)	29 名
	4 級基本講座	安江 信寿氏(石川)	56 名
	5 級基本講座(初心者講座)	古屋 邦夫氏(長野)	73 名
		景山 道隆氏(島根)	
受講者総数	245 名	内訳 会員(大人 169 名・子供 43 名)一般(大人 32 名・子供 1 名)	

②名 称	第 15 回日本太鼓全国講習会(日本財団助成事業)		
期 日	2002 年 11 月 23 日(土)・24 日(日)		
会 場	のさかアリーナ(千葉県野栄町)		
主 催	財団法人日本太鼓連盟		

主 管	財団法人日本太鼓連盟千葉県支部			
後 援	文化庁、千葉県、(財)千葉県文化振興財団、野栄町、 (財)日本太鼓連盟関東地区協議会			
講座の種類・講師・受講者				
専門講座	銚子はね太鼓講座(単式複打法)	宮崎 義政氏(千葉)	22名	
	助六太鼓講座(単式单打法)	今泉 豊氏(東京)	35名	
	秩父屋台囃子講座(複式複打法)	高橋 利雄氏(埼玉)	35名	
基本講座	総合指導	古屋 邦夫氏(長野)		
	3級基本講座	安江 信寿氏(石川)	59名	
	4級基本講座	松枝 明美氏(長野)	74名	
	5級基本講座(初心者講座)	鈴木 孝喜氏(秋田)	91名	
		羽土 聰氏(岐阜)		
受講者総数	306名	内訳 会員(大人160名・子供103名)一般(大人34名・子供9名)		

③名 称	第 16 回日本太鼓全国講習会(日本財団助成事業)		
期 日	2003 年 2 月 15 日(土)・16 日(日)		
会 場	清武町文化会館(宮崎県清武町)		
主 催	財団法人日本太鼓連盟		
主 管	財団法人日本太鼓連盟宮崎県支部		
後 援	文化庁、宮崎県、宮崎県教育委員会、清武町、清武町教育委員会		
講座の種類・講師・受講者			
専門講座	御諏訪太鼓講座(複式単打法)	小口 大八氏(長野)	16 名
	助六太鼓講座(単式複打法)	今泉 豊氏(東京)	14 名
	締太鼓講座(単式単打法)	長谷川 正氏(大分)	34 名
基本講座	総合指導	古屋 邦夫氏(長野)	
	3 級基本講座	安江 信寿氏(石川)	32 名
	4 級基本講座	若山 雷門氏(岐阜)	18 名
	5 級基本講座(初心者講座)	松枝 明美氏(長野)	82 名
		松元 和敏氏(鹿児島)	
受講者総数	196 名	内訳 会員(大人 99 名・子供 72 名)、一般(大人 22 名・子供 3 名)	

(8) 日本太鼓資格認定事業の実施

日本太鼓資格認定事業は、指導員としての資格について認定する「公認指導員」と演奏者としての技術水準の資格について認定する「技術認定員」との2つに区分し、それぞれ実施した。

① 公認指導員

2002 年度認定者

運営委員会及び技術委員会で規定に基づき慎重に審議した結果、下記のとおり認定された。

2級公認指導員認定者 3名(北海道・長野県・神奈川県各1名)
3級公認指導員認定者 4名(栃木県・岐阜県・秋田県・神奈川県各1名)
*この結果、公認指導員の現在数は202名となった。(内訳は次のとおり)
特別公認指導員 2名 1級公認指導員 23名
2級公認指導員 63名 3級公認指導員 114名

② 技術認定員

検定試験の実施

技術認定には、1級技術検定が実技3回、2級技術検定が実技2回の合格が必要となる。2002年度は下記の通り認定された。

- ・第24回検定(2002年5月25日-26日・栃木) 第11回日本太鼓支部講習会
検定員 古屋邦夫、渡辺洋一、松枝明美
検定結果 73名受験(73名認定)
4級検定 25名受験 25名認定
5級検定 48名受験 48名認定
- ・第25回検定(2002年6月8日-9日・長崎) 第12回日本太鼓支部講習会
検定員 古屋邦夫、松枝明美
検定結果 114名受験(114名認定)
4級検定 40名受験 40名認定
5級検定 74名受験 74名認定
- ・第26回検定(2002年6月22日-23日・石川) 第14回日本太鼓全国講習会
検定員 古屋邦夫、松枝明美、安江信寿、景山道隆
検定結果 226名受験(167名認定)
1級検定 20名受験 2名認定(実技1・2回合格者13名)
2級検定 48名受験 13名認定(実技1回合格者39名)
3級検定 29名受験 23名認定
4級検定 56名受験 56名認定
5級検定 73名受験 73名認定
- ・第27回検定(2002年8月10日-11日・北海道道東) 第13回日本太鼓支部講習会
検定員 古屋邦夫、松枝明美
検定結果 71名受験(71名認定)
5級検定 71名受験 71名認定
- ・第28回検定(2002年11月9日-10日・秋田) 第14回日本太鼓支部講習会
検定員 古屋邦夫、松枝明美、渡辺徳太郎
検定結果 41名受験(41名認定)
3級検定 13名受験 13名認定
4級検定 11名受験 11名認定
5級検定 17名受験 17名認定

・第 29 回検定(2002 年 11 月 23 日・24 日・千葉)	第 15 回日本太鼓全国講習会
検定員	古屋邦夫、松枝明美、安江信寿、鈴木孝喜
検定結果	298 名受験(221 名認定)
1 級検定	25 名受験 2 名認定 (実技 1・2 回合格者 14 名)
2 級検定	52 名受験 13 名認定 (実技 1 回合格者 14 名)
3 級検定	57 名受験 48 名認定
4 級検定	73 名受験 67 名認定
5 級検定	91 名受験 91 名認定
・第 30 回検定(2002 年 12 月 22 日・23 日・東京)	第 15 回日本太鼓支部講習会
検定員	古屋邦夫、松枝明美、渡辺洋一
検定結果	81 名受験(78 名認定)
4 級検定	30 名受験 30 名認定
5 級検定	48 名受験 48 名認定
・第 31 回検定(2003 年 2 月 15 日・16 日・宮崎)	第 16 回日本太鼓全国講習会
検定員	古屋邦夫、松枝明美、安江信寿、若山 雷門、松元 和敏
検定結果	159 名受験(131 名認定)
1 級検定	15 名受験 3 名認定 (実技 1・2 回合格者 13 名)
2 級検定	13 名受験 4 名認定 (実技 1 回合格者 13 名)
3 級検定	32 名受験 25 名認定
4 級検定	18 名受験 18 名認定
5 級検定	81 名受験 81 名認定

2. 一般事業

(1) 広報事業の実施

① 会報の発行

会報をさらに充実し、毎号 1,500 部発行、加盟団体及び各関係先に配布した。
第 18 号(4 月号)、第 19 号(7 月号)、第 20 号(10 月号)、第 21 号(1 月号)

② 支部旗の作成

財団の事業に併せて開催支部の旗を作成し、会場内に掲揚、会員の意識高揚に務めた。今年度は、北海道道西、山形、鳥取の支部旗を作成、これまでに作成した支部を合わせると 37 支部中 34 支部となった。

③ ホームページの充実

事業の開催内容や会報等の情報を常時入力し、ホームページの充実を図った。

URL:<http://www.nippon-taiko.or.jp>

開設後のアクセス数は、海外を含めて 28,802 件であった。

④ テレビ・新聞・雑誌への広報活動

- 第5回日本太鼓ジュニアコンクールの模様が、山梨放送の特別番組として放映されたほか、産経新聞・山梨日日新聞等で記事として広く紹介された。
- 特に、クラシック音楽の情報誌である「モーストリー・クラシック」に日本の伝統音楽として初めて記事として掲載された。
- 国際交流事業における太鼓チームの演奏が、各公演国(米国、中国、大韓民国)で、テレビや新聞、ラジオ等に幅広く紹介された。
- 財団関係者が新聞・雑誌等に数多く紹介された。

(2) 協力事業の実施

国や地方公共団体並びに関係団体が実施する事業に対し、次のとおり積極的に協力し、日本太鼓の普及に務めた。

① 「桜の会」太鼓公演

「桜の会」を実施するにあたり、出演要請を受けて太鼓チームの出演協力を行った。

主 催	桜の会発起人会
協 力	(財)日本太鼓連盟
期 日	2002年4月3日(水)
会 場	国際文化会館(東京都港区)
出 演	太鼓集団天邪鬼(東京)

② ドイツ大使館「Partner Meeting」太鼓公演

ドイツ大使館で、ヨーロッパ・アジアの政財界関係者が集う「Partner Meeting」の実施にあたり、日本の伝統文化を紹介したいとの要請を受け、出演協力を行った。

主 催	ドイツ大使館ほか
協 力	(財)日本太鼓連盟
期 日	2002年4月8日(月)
会 場	ドイツ大使館・大使公邸(東京都港区)
出 演	太鼓集団天邪鬼(東京)

③ 「競艇名人戦競走」太鼓公演

関西地区競艇界の一大事業として実施される「競艇名人戦競走」に併せて太鼓公演の要請を受け、出演協力を行った。

主 催	大阪府都市競艇組合
協 力	(財)日本太鼓連盟
期 日	2002年4月9日(水)
会 場	住之江競艇場(大阪府大阪市)
出 演	大場潟乃太鼓(石川)

④ 東京シティロードレース 2002

知的障害者、身体障害者、移植者を含め5,000人以上が参加する恒例事業で、ゴール地点となった国立競技場で太鼓公演を行った。

主 催	東京シティロードレース実行委員会
(構成団体) 東京都、SSF 笹川スポーツ財団、東京新聞、東京中日スポーツほか	

協 力 (財)日本太鼓連盟
期 日 2002年5月19日(日)
会 場 国立競技場(東京都渋谷区)
出 演 上総ノ国 房州太鼓(千葉)
荏原流れ太鼓ひびき会(東京)

⑤ memento mori 北海道 2002

『「死」をみつめ、「今」を生きる』をテーマとして日本財団の主催により行われた事業に、太鼓チームの出演協力を行った。

主 催 日本財団
協 力 (財)日本太鼓連盟
期 日 2002年6月2日(日)
会 場 旭川市民文化会館(北海道旭川市)
出 演 夕張太鼓保存会「竜花」(北海道)

⑥ 「SG第49回全日本選手権競走」太鼓公演

競艇会のビックタイトルの一つである「SG第49回全日本選手権競走」に併せて太鼓公演の要請を受け、出演協力を行った。

主 催 府中市
協 力 (財)日本太鼓連盟
期 日 2002年11月1日(金)
会 場 平和島競艇場(東京都大田区)
出 演 太鼓集団天邪鬼(東京)

⑦ 「第16回デザイン・フェスタ」太鼓公演

来場者40,000人・出展者4,500人(2日間)の実績をもつ「デザインフェスタ」での、公演要請を受け、出演協力を行った。

主 催 デザインフェスタオフィス
協 力 (財)日本太鼓連盟
期 日 2002年11月23日(土・祝)
会 場 東京ビッグサイト(東京都江東区)
出 演 富岳太鼓(静岡)

⑧ 「第3回地域伝統芸能まつり」太鼓公演

全国各地の伝統芸能、古典芸能が一堂に会し、芸能を保存・伝承し、地域の活性化を目的として開催される事業に、日本太鼓の公演要請があり、出演協力を行った。今回は、新日本フィルハーモニー交響楽団(大友直人指揮)と謡曲の野村万之丞が富岳太鼓とともに三枝成彰氏の作品を演奏した。

主 催 地域伝統芸能まつり実行委員会
協 力 (財)日本太鼓連盟
期 日 2003年3月2日(日)
会 場 NHKホール(東京都渋谷区)
出 演 富岳太鼓(静岡)

(3)後援事業の実施

財団法人日本太鼓連盟の支部並びに関係団体が、日本太鼓の普及、振興を図るために実施する事業に対し、次のとおり 30 の事業に対し後援を積極的に行った。なお、全事業における参加者総数は 27,485 名、観客総数は約 301,844 名であった。

- 4月 13・14 日 関東一の太鼓祭（千葉県成田市・成田山新勝寺と表参道）
(主催:感動成田劇場実行委員会) 参加者 1,600 名・観客数 182,000 名
- 5月 3日(木) 禅海春の太鼓まつり（大分県本耶馬渓町・レストハウス特設ステージ）
(主催:禅海春の太鼓まつり実行委員会) 参加者 102 名・観客数 500 名
- 5月 19日(日) 三刀屋太鼓結成 10 周年記念公演(島根県三刀屋町・三刀屋町文化体育館)
(主催:10周年記念公演実行委員会) 参加者 180 名・観客数 1,050 名
- 7月 20・21 日 北陸三県サマースクール富山(富山県富山市・サマースクール富山)
(主催:北陸三県太鼓協議会) 受講者 200 名、スタッフ等 40 名
- 7月 28 日(日) 第 17 回富士山太鼓まつり(静岡県御殿場市・富士山御殿場口特設会場)
(主催:富士山太鼓まつり実行委員会) 参加者 600 名・観客数 13,400 名
- 7月 29 日(月) 第 33 回市民祭岡谷太鼓祭り(長野県岡谷市・カナルホール特設ステージ)
(主催:岡谷市ほか) 参加者 1,400 名・観客数 30,000 名
- 8月 3日(土) 創作和太鼓駒の会定期演奏会(宮城県小牛田町・小牛田町文化会館)
(主催:創作和太鼓駒の会) 参加者 73 名・観客数 620 名
- 8月 10 日(土) 第 17 回霧島高原太鼓まつり(鹿児島県牧園町・霧島国際音楽ホール)
(主催:霧島高原太鼓まつり実行委員会) 参加者 349 名・観客数 12,000 名
- 8月 10 日(土) 第 2 回垂水和太鼓フェスティバル(兵庫県神戸市・マリンピア神戸)
(主催:兵庫県太鼓連盟) 参加者 238 名・観客 3,000 名
- 8月 18 日(日) 第 1 回日本太鼓ショニーコンクール岩手県予選大会(岩手県・姫神ホール)
(主催:岩手県太鼓連盟) 参加者 275 名・観客数 355 名
- 8月 18 日(日) はたっこ太鼓チャリティーコンサート(兵庫県神戸市・すずらんホール)
(主催:はたっこ太鼓) 参加者 34 名・観客数 321 名
- 8月～11月 全国幼稚園・保育園 幼児音体フェスティバル 2002 (全国 21 会場・北京)
(主催:全日本幼児教育連盟) 参加者 17,500 名・観客数 30,000 名
- 9月 14・15 日 第 8 回秋田ふるさと村・第 11 回秋田県子ども太鼓フェスティバル
(秋田県横手市・秋田ふるさと村ドーム劇場)
(主催:秋田県太鼓連盟ほか) 参加者 625 名・観客数 1,500 名
- 9月 29 日(日) 第 3 回和太鼓「野集路を行く」(栃木県高根沢町・高根沢町民ホール)
(主催:栃木県太鼓連盟) 参加者 220 名・観客数 250 名
- 9月 29 日(日) 第 13 回石川の太鼓(石川県小松市・小松市民センター)
(主催:(社)石川県太鼓連盟) 参加者 400 名・観客数 550 名

- 10月 19・20日 全国太鼓フェスティバル(岩手県陸前高田市・陸前高田市体育館)
 　　(主催:全国太鼓フェスティバル実行委員会) 参加者 855名・観客数 2,741名
- 11月 2日(土) くしろ蝦夷太鼓保存会 35周年演奏会(北海道釧路市・市民文化会館)
 　　(主催:釧路市芸術祭実行委員会) 参加者 34名・観客数 1,315名
- 11月 4日(月) 第3回京都府太鼓フェスティバル in 亀岡(京都府亀岡市・ガレリアかめおか)
 　　(主催:亀岡市ほか) 参加者 355名・観客数 960名
- 11月 10日(日) 日本太鼓連盟ジョンソンクール石川県予選(石川県川北町・川北町文化センター)
 　　(主催:石川県太鼓連盟) 参加者 350名・観客数 200名
- 11月 24日(日) 群馬県太鼓連合合同演奏会(群馬県玉村町・玉村町文化センター)
 　　(主催:群馬県太鼓連合) 参加者 234名・観客数 945名
- 11月 24日(日) 日本太鼓ジョンソンクール道西支部予選(北海道夕張市・夕張市民会館)
 　　(主催:道西支部) 参加者 200名・観客数 600名
- 12月 1日(日) 第17回「茨城の太鼓」演奏会(茨城県美野里町・美野里町四季文化館)
 　　(主催:茨城県太鼓連盟) 参加者 245名・観客数 800名
- 12月 1日(日) ゆふいん源流太鼓～伝統の響～(大分県大分市・県立芸術会館文化ホール)
 　　(主催:ゆふいん源流太鼓ほか) 参加者 52名・観客数 1,000名
- 12月 8日(日) 第2回山梨県ジョンソン太鼓フェスティバル(山梨県双葉町・ふれあい文化館)
 　　(主催:山梨県太鼓連盟) 参加者 200名・観客数 400名
- 2月 16日(日) 第1回太鼓エモーション(群馬県藤岡市・群馬県みかぼみらい館)
 　　(主催:藤岡市、太鼓エモーション実行委員会他) 参加者 313名・観客数 987名
- 3月 8・9日 第17回日本太鼓秋田県講習会(秋田県男鹿市・男鹿中央公民館ほか)
 　　(主催:秋田県支部) 受講者 181名・スタッフ等 30名
- 3月 9日(日) 第5回心のふる里千葉の太鼓(千葉県八千代市・八千代市市民会館)
 　　(主催:千葉県支部) 参加者 200名・観客数 550名
- 3月 16日(日) 昇龍鼓衆祭(宮崎県延岡市・延岡総合文化センター)
 　　(主催:龍潮太鼓 鼓衆) 参加者 100名・観客数 13,000名
- 3月 21～23日 第9回日本太鼓フェスティバル in 輪島 (石川県輪島市・輪島市文化会館)
 　　(主催:輪島市観光協会ほか) 参加者 120名・観客数 2,000名
- 3月 23日(日) 第12回桴の祭典(埼玉県桶川市・桶川市民ホール)
 　　(主催:埼玉県支部) 参加者 250名・観客数 800名

(4)調査研究事業の実施

学校関係をはじめとする各分野の日本太鼓に関する文献・資料の収集及び日本太鼓並びに伝統芸能等の事業を視察し研究するなど調査研究事業を積極的に行った。